

—学校教育目標—

豊かな心をもち

自ら学ぶたくましい子

- (1) よく考えねばり強く学ぶ子
- (2) 心豊かで思いやりのある子
- (3) すすんで体をきたえる元気な子

学校便り

第 1 1 号

仲井真っ子

H30年5月18日(金)

那覇市立

仲井真小学校

発行責任者

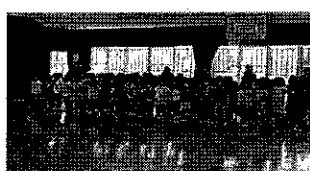
校長 宮里 寧

TEL 917-3330

今年度初めての音読・音楽朝会！

16日(水)に体育館で、今年度第1回目の「音読・音楽朝会」がありました。音読・音楽朝会については、「音楽がもともと持っている力」を最大限に活用したいものです。では、音楽がもともと持っている特性とは何でしょうか？私は次のように考えています。①音や音楽は、言葉と同じようにコミュニケーションのツールである。②だから音楽は人と人とのコミュニケーションを生み出す。③音楽は人の心に作用する。④以上のことから、みんなの心を1つにすることができる。仲井真の先生方も、「学級だけで歌うより仲井真っ子全員で歌うと体育館いっぱいに声が響くことを体感させたい」「私は、仲井真っ子の一員なんだなあ」「みんなと歌うって楽しいなあ」「言葉の響きやリズムってここちいいなあ」、という気持ちを味わわせたいという先生方の思いや願いがあります。

今回の目玉は、1年生だけで歌う「校歌」のデビューの日でした。4月の入学から成長した姿を先輩方に披露することができました。体全体で合唱している1年生の姿に大きな拍手がありました。今月の担当は5学年です。自分たちで司会・進行し、「ビリーブ」の曲と詩の群読をしてくれました。最後は、全員で「ビリーブ」を全体合唱しました。



不審者侵入の避難訓練を行いました！

昨日17日木曜日の2時間目に、学校に不審者が侵入してきたとき、教職員と子どもはどのように行動したらよいか、「避難訓練」を開いて、教職員も子どもたちも勉強しました。



那覇警察書の警察官のご協力で、迫真に迫る実施訓練ができました。どのようにするかは、ここに詳しく書くと、もしかして手の内を明かすことになって、子どもの安全を脅かすことになるかもしれませんので、詳細は省略します。お子様の口から直接お聞きください。

なお、万一のことがあった場合には「避難訓練」で実施したように教職員と子どもは行動しますが、那覇警察署への110番通報で、警察官が直ちに駆けつけてくださることになっていますのでご安心ください。この訓練では、登下校や放課後の不審者対応についても注意がありました。「不審者に会ったらどうしますか？」の質問に「いかのおすし」と、子どもたちは元気よく応えていました。「知らない人についていけない」「知らない人の車に乗らない」「大声でさけぶ」「すぐ逃げる」「近くの人知らせる」の再確認をしました。最後に子どもたちには、「登下校や放課後に本当に不審者に会うことが起きたら気が動転します。」「普段から、もしも何かあったら、ここに逃げ込もうというところを確認しながら帰りましょう」と、話をしました。日曜参観の日、子どもと一緒に帰るときは、「110番の家」や近くのコンビニやスーパー等のご確認をよろしく願いいたします。

